令和7年度「山梨県介護の魅力 優良職員表彰」実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、山梨県（以下「県」という。）が、介護の質の向上に取り組み、他の模範となる優良な介護職員に対して、知事が表彰することにより、県内における介護サービスの質及び介護職員のモチベーションの向上を図り、介護人材の確保・定着につなげることを目的とする。

(表彰の名称)

第2条 本表彰の名称は、「山梨県介護の魅力 優良職員表彰」とする。

(表彰の種類及び人数)

第3条 表彰の種類は次に定めるとおりとする。

- 1 優良介護職員賞 10人程度
- 2 奨励賞 1人程度

(表彰の対象)

第4条 表彰の対象は次に定めるとおりとする。

- 1 優良介護職員賞 県内で別表に定める介護保険法に基づくサービスを提供しており、かつ開設から1年以上経過している介護保険施設・事業所に勤務し、かつ入職から1年以上経過している介護職員
- 2 奨励賞 第1項に規定する賞に推薦のあった者のうち、今後更なる活躍が期待される職員
(応募方法及び手続等)

第5条 各表彰の応募方法、手続等については、別に定める「要領」によるものとする。

(評価基準及び選考方法)

第6条 評価基準は別紙に定めるとおりとし、この基準に従い「介護の魅力発信プロジェクト実行委員会」（以下「委員会」という。）が選考を行う。

2 県は、委員会の選考結果に基づき、表彰者を決定するものとする。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は山梨県福祉保健部健康長寿推進課に置く。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、表彰に必要な事項は別に定める。

別表1 介護保険施設・事業所（第3条関係）

訪問介護、訪問入浴介護、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、定期巡回・随時対応型訪問介護・看護、夜間対応型訪問介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護、看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院

別表2 老人福祉施設（第3条関係）

養護老人ホーム、軽費老人ホーム

別紙 評価基準

・優良介護職員賞

前年度（令和6年度）における次の項目に関する取組（資格及び研修については前年度（令和6年度）末時点の取得状況）について、次の基準により評価する。

評価項目	評価基準
介護の質の向上につながる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・業務への真摯な姿勢、サービスの質の向上に係る顕著な取組。 ・他の職員の技術向上やチームワーク向上に貢献しているか。
介護における専門的な技術の取得やスキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・資格の取得により介護技術を向上させているか。 ・研修の受講により介護技術を向上させているか。
リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> ・役職等による活動をしているか。
候補者の介護に対する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職を目指している者に対して介護の魅力とやりがいを表現しているか。 ・利用者本位のサービス提供について理解しているか。 ・他の模範となる職員であるか。

・奨励賞

上記の審査による結果を考慮し、魅力発信プロジェクト実行委員会での協議による。

（補足）

同一の種類に関する表彰は原則1回とする。令和6年度までの優良介護職員表彰受賞者は令和7年度の優良介護職員賞に応募することはできないものとする。